



## 医療現場での通訳について実践的に学ぶ 「オンライン医療通訳セミナー」

### 【概要】

開催日時:

令和3年10月31日(日)

「医療通訳セミナー初級編」

10:00~13:00

「医療通訳セミナー中級編」

14:30~17:30

実施形態:

オンラインセミナー(Zoom)

主催:

(公財)札幌国際プラザ  
(メイン配信)

共催:

札幌市保健所

後援:

一般社団法人札幌市医師会  
公益社団法人北海道看護協会  
社会福祉法人札幌市社会福祉  
協議会

10月31日(日)、押味貴之氏(国際医療福祉大学医学部 医学教育統括センター 准教授、日本医学英語教育学会理事)を講師にお招きし、医療通訳について実践的に学ぶセミナーをオンラインで開催しました。

午前中の「初級編」では、医療通訳の認証制度・人材育成など、日本の医療通訳を取り巻く現状について分かりやすく解説。

医療通訳には語学力や医療知識の他に、人権尊重、中立性、誠実さ、礼儀とマナーなどの高い行動規範も期待されることを学びました。また、単に通訳するだけでなく、相手にどう伝わったかということが重要とのお話もありました。

午後の「中級編」では、オンライン上でグループに分かれ、外国人患者に見立てたボランティアに対し通訳練習を行いました。参加者は医師と通訳の役割を交替で行い、診察室での実践的な通訳練習を行いました。

延べ37名の参加者からは「医療通訳の現状を知ることができた」「ロールプレイで外国人患者役の方からのフィードバックがあってよかった」「医療通訳の重要性を認識した」等の声が多く聞かれました。

札幌国際プラザでは、日本語を話さない外国人住民や観光客が、安心して医療を受けることができるよう、そのサポートを行う人材を育成する取り組みを続けています。



講師の押味貴之先生



講義の様子

(公財)札幌国際プラザ 多文化交流部  
〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目 札幌MNEビル3階  
TEL 011-211-2105 FAX 011-232-3833  
多文化交流部ホームページ [https://plaza-sapporo.or.jp/citizen\\_j/](https://plaza-sapporo.or.jp/citizen_j/)